

平成25年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月15日

上場会社名 古野電気株式会社 上場取引所 大  
 コード番号 6814 URL <http://www.furuno.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 古野 幸男  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画部長 (氏名) 井澤 亮三 TEL 0798-63-1017  
 四半期報告書提出予定日 平成24年10月15日 配当支払開始予定日 平成24年11月5日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年2月期第2四半期の連結業績(平成24年3月1日～平成24年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第2四半期	36,451	△6.1	1,098	△21.0	1,405	△9.2	909	△1.6
24年2月期第2四半期	38,835	4.7	1,391	9.2	1,547	△0.9	924	△7.1

(注) 包括利益 25年2月期第2四半期1,068百万円(△22.3%) 24年2月期第2四半期1,375百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第2四半期	28.84	—
24年2月期第2四半期	29.32	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年2月期第2四半期	71,120	32,095	44.0	993.10
24年2月期	73,582	31,127	41.3	963.38

(参考) 自己資本 25年2月期第2四半期 31,327百万円 24年2月期 30,390百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	2.50	—	2.50	5.00
25年2月期	—	2.50	—	—	—
25年2月期(予想)	—	—	—	2.50	5.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成25年2月期の連結業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	72,000	△6.9	1,500	△31.3	1,800	△14.3	1,200	—	38.04

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社(社名 ) 除外 一社(社名 )

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年2月期第2Q	31,894,554株	24年2月期	31,894,554株
② 期末自己株式数	25年2月期第2Q	349,474株	24年2月期	349,312株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年2月期第2Q	31,545,203株	24年2月期第2Q	31,545,374株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。業績予想の前提となる仮定等については、3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (2) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	9
(3) 継続企業の前提に関する注記	10
(4) セグメント情報等	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間の世界経済は、欧州債務問題の不透明感が高まる中、一般的に停滞傾向が続きました。米国では、生産活動や雇用情勢は緩やかに回復しましたが、個人消費の勢いが弱まり、設備投資が大きく減少するなど、先行きに懸念が生じる状況になりました。欧州では、南欧諸国が引き続き大幅なマイナス成長になったことに加えて、好調を維持していたドイツにも景気の減速感が強まり、ユーロ圏全体で景気後退が進みました。アジア経済も、輸出の伸び悩みなどの影響により、中国をはじめ多くの国で経済成長のペースが鈍化しました。一方、わが国経済は、復興需要による公共投資の増加などもあり、生産・雇用情勢・個人消費が堅調に推移しており、景気は緩やかな回復傾向が続きました。

このような経済環境の中、当社グループの主要なマーケットであります船用事業の分野では、商船市場は新船建造、リブレース（換装）とも需要の停滞傾向が続きました。プレジャーボート市場も小型艇など一部で需要の回復傾向がみられたものの、当社グループの主要な販売対象である中大型艇は欧州景気低迷などの影響を受け、需要が伸び悩みました。当第2四半期連結累計期間の米ドル及びユーロの平均為替レートはそれぞれ79円及び103円であり、前年同期に比べ米ドルは約4%、ユーロは約10%の円高水準で推移しました。

当社グループにおきましては、円高が進む状況下で、さらなるコスト低減や販売拡大の取り組みを積極的にすすめましたが、船用事業は、商船市場向けやプレジャーボート市場向けで売上が伸び悩みました。また、産業用事業は医療機器やGPS機器の売上が減少しました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は364億5千1百万円（前年同期比6.1%減）、売上総利益は120億2百万円（前年同期比5.7%減）となりました。販売費及び一般管理費は、研究開発費が減少したことなどにより前年同期に比べ金額で3.8%減少しましたが、売上総利益の減少率がこれを上回ったため、営業利益は10億9千8百万円（前年同期比21.0%減）となりました。一方、為替差損益の影響等により、営業外収支が前年同期に比べ1億5千万円改善したため、経常利益は14億5百万円（前年同期比9.2%減）、四半期純利益は9億9百万円（前年同期比1.6%減）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

セグメント利益又は損失は、営業利益（又は営業損失）ベースの数値であります。

#### ① 船用事業

船用事業の分野では、商船市場向けの売上が中国などアジアで減少したことにより、市場全体でも減少しました。プレジャーボート市場向けは、為替レートで円高が進行したことなどにより、欧米市場を中心に売上が減少しました。一方、漁業市場向けは、国内市場が好調に推移したことなどにより、売上が増加しました。この結果、船用事業の売上高は294億3千8百万円（前年同期比3.9%減）、セグメント利益は24億4千8百万円（前年同期比21.3%減）となりました。

#### ② 産業用事業

産業用事業の分野では、医療機器は生化学分析装置などの売上が減少しました。GPS機器は、カーナビゲーションシステム搭載モジュールが低調で売上が減少しました。また、ETC車載器も売上が伸び悩みました。この結果、産業用事業の売上高は54億1千1百万円（前年同期比18.5%減）、セグメント損失は2億8千万円（前年同期のセグメント利益は1千4百万円）となりました。

#### ③ その他

その他の売上高は16億1百万円（前年同期比2.5%増）、セグメント損失は6千3百万円（前年同期のセグメント利益は1億円）となりました。

## (2) 連結業績予想に関する定性的情報

世界経済の停滞傾向が継続する中で、中国経済減速の長期化などの影響により、船用事業では中国市場などにおいて販売台数が想定を下回ることに加え、産業用事業でも生化学分析装置などの需要が想定を下回る見通しです。

このような状況を踏まえ、通期の連結業績予想を売上高、利益ともに修正いたしました。

なお、業績予想の前提となる第3四半期以降の為替レートにつきましては、米ドルは当初の想定レートから2円円高の78円、ユーロは7円円高の98円を想定しております。

## 【連結業績予想】

通期 (平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(単位 百万円)

	前回発表予想 (A)	今回発表予想 (B)	増減額 (B)-(A)	増減率	前期実績
売上高	76,500	72,000	△4,500	△5.9%	77,300
営業利益	1,800	1,500	△300	△16.7%	2,182
経常利益	2,000	1,800	△200	△10.0%	2,100
当期純利益	1,600	1,200	△400	△25.0%	△802

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,526	11,473
受取手形及び売掛金	20,153	18,445
商品及び製品	13,806	14,341
仕掛品	2,877	3,301
原材料及び貯蔵品	5,574	5,258
繰延税金資産	146	128
その他	2,275	1,749
貸倒引当金	△266	△259
流動資産合計	57,094	54,439
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,103	4,031
機械装置及び運搬具(純額)	525	535
土地	3,771	3,763
その他(純額)	672	680
有形固定資産合計	9,071	9,011
無形固定資産		
のれん	117	94
その他	1,565	2,195
無形固定資産合計	1,682	2,289
投資その他の資産		
投資有価証券	2,131	1,989
繰延税金資産	1,837	1,757
その他	2,035	1,867
貸倒引当金	△271	△234
投資その他の資産合計	5,734	5,379
固定資産合計	16,488	16,680
資産合計	73,582	71,120

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年2月29日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年8月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,988	14,088
短期借入金	5,064	4,084
1年内返済予定の長期借入金	683	719
未払法人税等	382	267
賞与引当金	1,312	1,297
製品保証引当金	1,447	1,299
その他	3,861	4,392
流動負債合計	27,739	26,148
固定負債		
長期借入金	7,785	7,414
長期未払金	224	1,334
繰延税金負債	50	45
退職給付引当金	5,950	3,381
その他	704	699
固定負債合計	14,715	12,875
負債合計	42,454	39,024
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,534	7,534
資本剰余金	10,074	10,074
利益剰余金	18,545	19,376
自己株式	△179	△179
株主資本合計	35,975	36,805
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	207	228
為替換算調整勘定	△5,792	△5,706
その他の包括利益累計額合計	△5,584	△5,478
少数株主持分	737	768
純資産合計	31,127	32,095
負債純資産合計	73,582	71,120



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 3 月 1 日 至 平成23年 8 月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 3 月 1 日 至 平成24年 8 月31日)
売上高	38,835	36,451
売上原価	26,113	24,448
売上総利益	12,721	12,002
販売費及び一般管理費		
貸倒引当金繰入額	18	23
給料及び賃金	3,516	3,416
賞与引当金繰入額	571	653
退職給付費用	435	333
研究開発費	2,402	2,208
減価償却費	294	296
その他	4,091	3,971
販売費及び一般管理費合計	11,330	10,904
営業利益	1,391	1,098
営業外収益		
受取利息	20	23
受取配当金	31	43
保険解約返戻金	50	53
為替差益	—	37
その他	224	334
営業外収益合計	326	493
営業外費用		
支払利息	81	81
為替差損	70	—
違約金損失	—	95
その他	18	9
営業外費用合計	170	186
経常利益	1,547	1,405
特別利益		
貸倒引当金戻入額	43	—
固定資産売却益	7	4
投資有価証券売却益	—	3
その他	—	0
特別利益合計	51	8

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 3 月 1 日 至 平成23年 8 月 31 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 3 月 1 日 至 平成24年 8 月 31 日)
特別損失		
投資有価証券評価損	178	178
減損損失	67	17
災害による損失	174	—
その他	23	0
特別損失合計	443	196
税金等調整前四半期純利益	1,154	1,216
法人税、住民税及び事業税	237	187
法人税等調整額	△81	82
法人税等合計	156	269
少数株主損益調整前四半期純利益	998	947
少数株主利益	73	37
四半期純利益	924	909

四半期連結包括利益計算書  
第 2 四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 3 月 1 日 至 平成23年 8 月31日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 3 月 1 日 至 平成24年 8 月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	998	947
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△90	20
為替換算調整勘定	467	100
その他の包括利益合計	376	121
四半期包括利益	1,375	1,068
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,265	1,016
少数株主に係る四半期包括利益	110	52

## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

前第2四半期連結累計期間(自平成23年3月1日至平成23年8月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注)1	合計	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	船用事業	産業用事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	30,630	6,643	37,274	1,561	38,835	—	38,835
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	46	115	162	292	455	△455	—
計	30,677	6,759	37,436	1,854	39,290	△455	38,835
セグメント利益	3,113	14	3,127	100	3,228	△1,837	1,391

(注)1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、航空機用電子装置事業及びハンディターミナル事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額には、主に事業セグメントに帰属しない本社管理部門の一般管理費が含まれております。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	船用事業	産業用事業	計				
減損損失	—	61	61	5	67	—	67

当第2四半期連結累計期間(自 平成24年3月1日 至 平成24年8月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	船用事業	産業用事業	計				
売上高							
外部顧客への 売上高	29,438	5,411	34,850	1,601	36,451	—	36,451
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	46	104	150	249	400	△400	—
計	29,484	5,516	35,001	1,850	36,851	△400	36,451
セグメント利益 又は損失 (△)	2,448	△280	2,167	△63	2,104	△1,005	1,098

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、航空機用電子装置事業及びハンディターミナル事業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失 (△) の調整額には、主に事業セグメントに帰属しない本社管理部門の一般管理費が含まれております。

3 セグメント利益又は損失 (△) は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	船用事業	産業用事業	計				
減損損失	—	8	8	—	8	9	17

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。